



# せいひ会だより

2022年(令和4年)  
5月1日発行  
<第265号>  
社会福祉法人せいひ会  
<http://www.seihikai.jp/>

4月4日、タオルギャザー対決！寿限無のレクレーションの様子です。全身を使って、足指のエクササイズ。ゲーム対決で盛り上がりました。



4月8日、写真は花まつり弁当と甘茶に黒糖饅頭です。お釈迦様の誕生日にちなんでのスペシャルメニュー。「昔、甘茶を飲んだり、お釈迦様にかけてお寺に行ったね。」と話を聞かせてくれました。

「こんくらいの間ばあけんばいかなよ。」「なんでもつがいで植えんば、実のならんとよ」と言いながら、どんどん植えるので、職員はついていくのがやっとなです。グループホームの畑には今回、トマトとピーマン、とうもろこしを植えました。



「はよ持ってこんね。どんどんむいてやるけん。」筋取りは、グループホームの皆さんにはお手の物。皆でやると早い。「もうなかとね？」と、あっという間。また、お願いしますね。



せいひ会の各施設の近くには、あちらこちらに桜が楽しめる場所があります。シニアビレッジの周りはまだ細い若い桜ですが、本数は多く、綺麗に咲いていました。旧元亀の里、コミュニティセンター元亀には20歳以上の割と大きい桜があります。枝を伸ばし、今年も綺麗に咲きました。各事業所で花見をしながらの散歩やお茶会を楽しんだようです。

## 随 ずっとちばし

私は、中国獅子舞の活動をしています。主な活動内容は、ランタンフェスティバル初日の昼間の新地中華街での庭先回りと旧暦7月26日～7月28日に行われる中国盆に獅子舞を披露しています。たまに、結婚式やパーティーの余興としても披露しています。勤務先の寿限無でも敬老の日に3回披露しました。利用者様はとて喜んでいました。獅子舞には疫病を退治したり、悪魔を追い払う意味があり、人々の頭を噛むのも、その人についている邪気を食べるという意味があり、頭を噛まれるとその年にご利益がもたらされるとい

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。今月は寿限無の韋傳盛さんです。

う考えもあるようです。親戚に勧められて始めた中国獅子舞も、30年近く続いています。練習は週に1回、2時間程度行っていますが、出演日時が近づくと週2回になります。現在はコロナ禍のため、3年近く活動休止していますが、今年の夏頃より活動再開予定です。練習は大変ですが、観客の皆様が喜ぶ顔を見るのが楽しみです。従来中国獅子舞の活動に加えて、今年から新たに親戚の勧めにより、龍踊の活動も始めようと思っています。皆様も機会がありましたら、是非見に来てください。



# お花見

四月。皆さんの周りでは、新学期、新年度、新入生、新社会人と新しい環境で忙しい時を過ごしている方もいらっしゃるでしょう。疲れた時は、草花を見ながら一息つきませんか？元亀の里に設置した、面会スペースはお茶を飲みながら花見をするのに丁度良い場所でした。少しまだ肌寒いけれど、温かいお茶で身体も温まります。「1人でゆっくり外に座って花見はしないので、とても良い機会だった」と喜んで下さいました。

### 4月の行事

- 上旬 花見 (各事業所)
- 1日 お茶会 (通りハ)
- 4・8日 誕生会 (通介)
- 8日 花まつり弁当 (風和)

今月の寺子屋では、あじさいの花を製作予定です。



### 5月の行事予定

- 3日 こいのぼり (GH)
- 3日 誕生会 (通介)
- 5日 端午の節句 (風和/寿限無)
- 8日 母の日 (風和/寿限無)
- 9日 母の日行事 (通介)
- 5月中 お楽しみ会 (風和)



元亀の里  
北野峯子様



元亀の里  
檀浦リエ様



元亀の里  
前濱博之様



元亀の里  
杉山喜美枝様



寿限無  
前田キヲ様



寿限無  
松尾孝之様



寿限無  
山下チエ子様



寿限無  
澤田久子様



寿限無  
鳴神信季様



通所介護  
坂口重人様



通所介護  
山添フミエ様



通所リハビリ  
松尾洵子様



グループホーム  
永田チヅ子様



風和の里  
前田房様



風和の里  
古賀勝美様

お誕生日  
おめでとう



風和の里  
本田勉様

バースデーインタビュー

本田勉様 昭和12年4月26日生まれ 85歳になられます。西海町の横瀬郷（当時は瀬川村）で8人兄弟の3番目として生まれました。21歳の時、みかんの作り方を勉強するため静岡県へ。「みかんを長崎の名産品にする」ために県で3名（大村、長与、瀬川村）に選ばれたとの事。地元に戻ってからは、講習会を開いたり実演をしたりしてミカンの栽培をひろめました。静岡から長崎へ帰る汽車の中で、たまたま名古屋から乗り合わせた女性と意気投合。4年の交際を得て、26歳の時に結婚されたそうです。「明るくて、料理上手で最高の奥さん」と奥様との運命的な出会いを嬉しそうに話されていました。そんな奥様と二人で、みかんや野菜

農家を営まれ、忙しく楽しい生活を送られたそうです。去年の9月に風和の里へ入居され、少しずつ生活にも慣れてこられました。天気の良い日は、窓の外を眺めながら「こがんな気の良い日は、窓の外を眺めながら「こがんな気の良い日は、窓の外を眺めながら「こがんな気の良い日は、窓の外を眺めながら」と思い出話を聞かせてくれました。

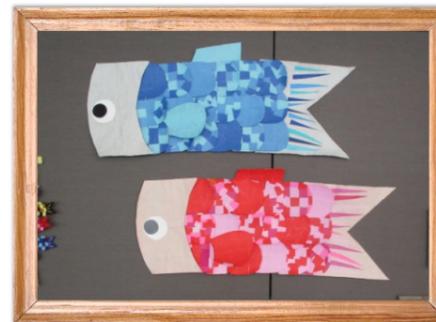


通所介護共同作品



寿限無3階しおん共同作品

LIFE IS A WORK OF ART  
今月の作品紹介です。



通所リハビリ共同作品



通所リハビリ共同作品



中尾敏和様



あ読りんがでもとせうたいごだひきだよりを

新年度がスタートしました。コロナ禍で迎える3度目の春、思うように面会も叶いませんが、これからも「せいひ会だより」で日々の様子をお伝えしていきたいと思ひます。皆様から誌面へのご意見ご要望もお待ちしております。【せいひ会だより編集委員：松井信也（元亀の里）・田口由佳（風和の里）・柴田愛弓（寿限無）・森八千代（グループホーム）・高増健太（コミュニティセンター元亀）・鈴木考一、本田亜希子（総務部）】

職員紹介



石田綾香

2021年11月より元亀の里の介護連携室で支援相談員として働いています。以前は特別養護老人ホームに18年間勤め、デイサービスの生活相談員や施設介護の介護福祉士、ケアマネージャーなど様々な経験をさせていただきました。その後他のお仕事の経験もしてみたいと思ひ、セブンイレブンで働いたこともあります。一度働いてみたいと憧れていたのが楽しかったです。人生一度きりですので、後悔のないように楽しいこと面白いことをたくさん経験したいと思ひますし、持続可能な社会貢献活動を行い、人のお役に立ちたいと思ひています。その為には自分が健康でいる事が必須ですので、食事と運動にも気を付けています。毎日ストレッチをしてずいぶん身体が柔らかくなってきたのが嬉しい最近です。コロナ禍で制限される事も多く、お疲れの方も多いいと思ひますが、「元気があれば何でもできる！」とアントニオ猪木も言っています。元気を出してみんなで力を合わせて乗り切っていきましょう。よろしくお願ひします。